

保健室からこんにちは



こんにちは。四国大学保健管理センターです。

四国大学では、毎年11月の第2週に大学祭『芳藍祭』が開催されます。

この時期、夕方になると、芳藍祭2日目と3日目の目玉である三大踊り(阿波踊り・よさこい・エイサー)が、それぞれ練習している音が聞こえてきます。練習している姿を見ると、いよいよ大学祭が近づいてきているなど、毎年ワクワクします。

2011年の「保健室からこんにちは」では、保健室の中の様子をご紹介しましたので、今回は、保健室の外の様子をご紹介します。



眉山

吉野川

◇学内で一番高い『中央棟』◇

最上階10階のエレベーターホールからは、吉野川と眉山が一望できます。

学生の情報では、吉野川の対岸で開催される夏祭りの花火を見ることのできる絶好の隠れスポットだとか。



◇保健管理センターがある『大学会館』◇

大学会館の2階に、保健管理センターがあります。

1階には学生食堂があり、窓を開けていると、カレーや揚げ物の、いいにおいがします。



◇廊下◇



食堂の入り口を入れてすぐの階段を2階へ上がり、
掲示板の矢印に従って廊下を進み、右に曲がると、
廊下の奥が保健管理センターです。

保健管理センターの手前には、学生相談室と、多目的室があります。

学生相談室は、学内スタッフ(相談室長・教員併任の臨床心理士)3名の他、昨年度から週3回非常勤の臨床心理士に来ていただいています。



◇入り口◇



入り口には、利用時間をお知らせしています。
気候のいい時期は、ドアを開放しています。

ホワイトボードには、感染症情報や、定期的に発行している健康新聞、
その他学生さんにお知らせしたい内容を掲示しています。

◇おまけ◇



10月30日の夕方に、ハロウィンのイベントがあるので、保健管理センターも、ちょっぴりハロウィン仕様です。当日は、オバケや魔女のコスプレをした学生さんが学内を彷徨います。昨年は、センターのスタッフも大きなリボンやデビルの角を頭につけて、学生さんを出迎えました。



四国大学の前には、吉野川が穏やかに流れています。

のどかな風景ですが、吉野川からの風が、校舎の間を通過してビル風となり、特に冬場は、構内を強い風が吹き抜けます。新入生は、「四国大学って、風が強くて寒いですね。」と、驚きます。

今回は、保健室の外の風景をご紹介しました。紹介の機会をいただき、ありがとうございます。少し分かりにくい場所にありますが、学生さんが入りやすい雰囲気作りに努めています。

四国大学公式マスコットキャラクター しこぼん

平成23年に、誕生しました。

青は波(海)、緑は大地を表し、豊かな自然に育まれたキャンパスをイメージしています。オープンキャンパスや、附属幼稚園の運動会などに登場しています。



保健管理課は、平成23年10月に事務組織の改編により、学生支援課保健管理担当と名称が変わり、同時に保健管理センターが設置されました。